

EnOcean製品資料

2019年 11月 18日

センチュリー・システムズ株式会社

製品概要

MA-E360/LEOの製品概要

EnOcean/LTEゲートウェイ MA-E360/LEO

EnOcean対応 IoTゲートウェイ装置



EnOcean
928.35MHz

LTE
モバイル通信

(ARIB STD-T108準拠)

FutureNet MA-E360/LEO

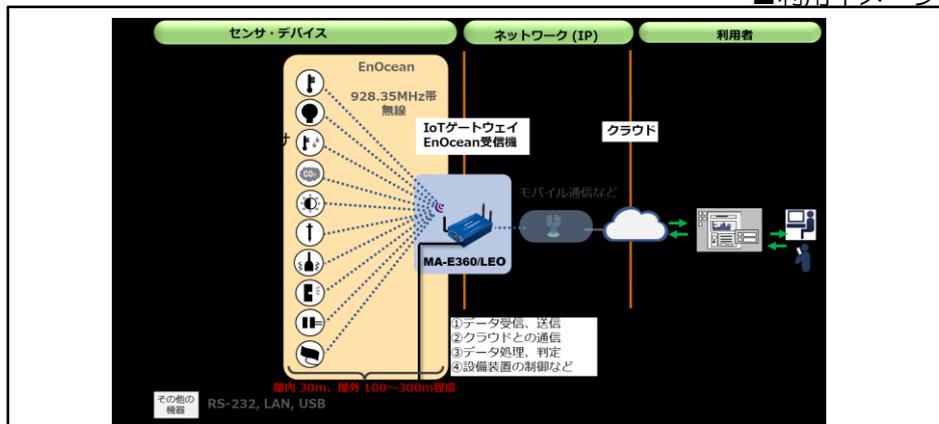
標準価格 オープンプライス

※ EnOceanとLTE通信機能を搭載したLinuxプラットフォーム

■ 別売のオプション製品：

- LTE、EnOcean通信用外部アンテナ
- データバックアップ用 SDカード

■ 利用イメージ



■ 特徴：

- EnOceanおよびLTE通信モジュールを搭載
- EnOcean無線とIPネットワークのゲートウェイを実現
- LTEはマルチキャリア、LTE Cat.1対応
- 複数のEnOceanセンサのプロファイルをプリインストール
- センサプロファイルのカスタマイズ、追加が可能
- 屋外での利用が可能な高い耐環境性
- Linuxアプリケーション実行および開発環境を標準提供
- クラウドサービスとの高い親和性を実現
- 専用サイトでハード、ソフトの技術情報を公開

■ おもな仕様

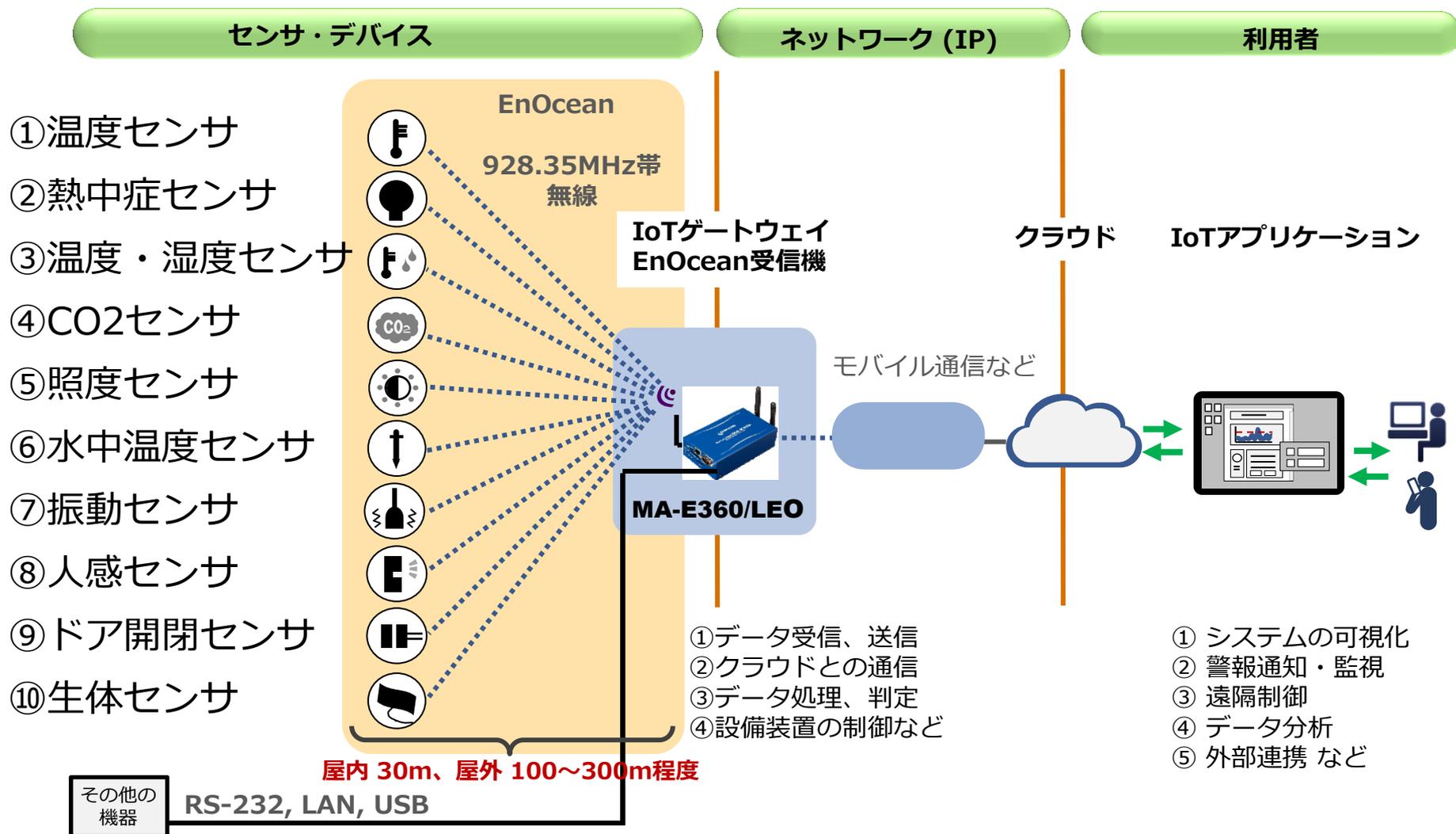
※ 仕様は変更される場合があります。

項目	FutureNet MA-E360/LEO
CPU メモリ構成	ARM Coretex-A8プロセッサ 1GHz DRAM 512MB、ROM 256MB、NOR FLASH 2MB
モバイル通信	LTE通信モジュール搭載 (マルチキャリア対応) ※外部アンテナ利用
無線通信	EnOcean無線通信モジュール (受信機) 搭載 ※928.35 MHz(FSK)、最大通信速度 125kbps、外部アンテナ
インタフェース	LAN 1Gbps x 2 シリアル RS-232 (DTE) x 1、※ RS-485へ変更可 USB USB 2.0 Type A x 1 SDカード SDHC対応 SDカードスロット x 1
サイズ	81.0[幅]x 137.0[奥]x 40.2[高](mm)
動作保証温度	-20 ~ +60℃
消費電力(推定値)	スリープ時:0.3W、待機時:1.85W、最大負荷時:6.5W
基本ソフトウェア	Linux (Kernel 4.1以降)、設定用GUI
起動方法	FlashROM boot、SD boot、USB boot

図版

EnOceanのアプリケーション

EnOcean親機



EnOcean対応センサ

エネルギーハーベスティング無線技術であるEnOceanを搭載したセンサを利用してワイヤレスの監視システムを実現できます。**MA-E360/LEO**はEnOceanの受信とLTE通信の機能を提供します。EnOcean対応センサは電源や信号用の配線が不要なため、センサの配置が自由におこなえます。

